

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

4

月号 No.944
平成29年【2017】

県政最前線

再上昇する和歌山

平成29年度

新政策

(株)タカショー(海南市)

再上昇する和歌山

へいせいねんど
平成29年度

新政策

平成29年度新政策 5つの基本目標

- 1 少子化をくい止める
- 2 安定した雇用を創出する
- 3 和歌山県への新しい「人の流れ」を創造する
- 4 安全・安心な暮らしを実現する
- 5 時代に合った地域をつくる

平成29年度
当初予算
新政策の推進に向けた
積極的な予算措置
5,655億円

げんき
元気な和歌山」を
めざして

問 県庁企画総務課 073-441-2337
けんちよう けんちよう
県庁財政課 073-441-2160

昨年度は、世界遺産の追加登録や「鯨とともに生きる」の日本遺産認定、大河ドラマ「真田丸」の放送や赤ちゃんパンダの誕生、また平成33年度の国民文化祭の開催地に内定するなど、和歌山県にとつて明るい話題が続き、改めて郷土に誇りと自信を持った素晴らしい1年となりました。

今年度は、社会保障関係費などが増えていく中においても収支不足を抑制して財政の健全性を確保しました。新たな長期総合計画に盛り込んだ施策を固定観念にとらわれない斬新な発想で具体化し、和歌山の再上昇をもたらす新政策を展開していきます。

県内企業の成長力強化

新 中小企業販売力強化 **969万円**
県産品のブランド力向上と国内外での商取引拡大のため、百貨店と協働した商品開発やプロモーションの実施、電子商取引市場への新規参入を支援

新 事業承継サポート **72万円**
事業承継時のさまざまな問題に対し専門家をあっせんするとともに、事業承継向けの優遇金利の融資制度を新設(成長サポート資金融資枠25億円を活用)

新 中小企業 省エネ対策促進 **1,526万円**
中小企業や小規模事業者の省エネ設備の導入や熱損失対策などの効果的な省エネ改修を支援

新 ICT和歌山推進 **7,808万円**
ICT産業の紀南地域への集積を図るため、新たな企業誘致拠点を整備するとともに、誘致企業の人材確保を支援

観光の振興

新 わかやま歴史物語 **2,780万円**
新たな観光客の獲得と滞在時間延長のため、歴史・文化をテーマに「100の旅モデル」を発信

新 滞在型周遊ルート構築 **5,400万円**
熊野地域を訪れる観光客の滞在の長期化を図るため、日本遺産「鯨とともに生きる」の活用や熊野古道沿いの見どころ整備などにより滞在型周遊ルートを構築

新 インバウンド観光戦略 **1,500万円**
欧米豪の富裕層の誘客や個人旅行客の長期滞在などによる消費拡大をめざし、ターゲットに合わせたプロモーション活動を推進



3 わかやまけん あたら ひと なか そうそう 和歌山県への新しい「人の流れ」を創造する

和歌山で働く

新 和歌山ワーケーションプロジェクト **555万円**
ICT技術者などの滞在を促進するため、休暇を兼ねてリゾート地などで一定期間働く「ワーケーション」に最適な和歌山の環境をPR

新 わかやま元気シニア生きがいバンク **1,552万円**
ボランティアなど社会参加を希望する高齢者を登録し、人材を求めている地域やNPOなどにつなぐ人材バンクを整備

新 女性活躍企業同盟 **290万円**
女性が安心して働ける環境整備に率先して取り組む企業・団体を組織化し、優れた取組を顕彰することで働き方改革を促進



和歌山で暮らす

移住・定住大作戦 **2億27万円**
移住希望者の不安を解消するため、移住奨励金をはじめとする「くらし」「しごと」「住まい」の支援を継続し、移住を促進

新 移住者継業支援 **1,017万円**
後継者のいない地域の「しごと」を引き継ぐとともに、移住者ならではの視点で活性化することにより、にぎわいを再生する「継業」を支援

和歌山で学ぶ

新 産業技術専門学院の機能強化 **3,406万円**
時代のニーズに対応した人材を育成するため、産業技術専門学院の訓練科の見直しを行うとともに在職者訓練を充実

新 和歌山再就職支援「就活サイクル」プロジェクト **3,492万円**
結婚・出産で離職した女性などの再就職を支援するため、毎年2月を就活月間とする再就職就活サイクルを構築

1 しょうしか と 少子化をくい止める

結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援

新 結婚・子育て応援企業支援 **125万円**
社員の結婚と子育てを支援する「結婚・子育て応援企業」を認定するとともに、企業同士による出会いの機会を創出することで、企業を巻き込んだ結婚・子育ての機運を醸成

拡 子育て世代包括支援センター設置支援 **3,247万円**
妊娠・出産・子育てに関する相談にワンストップで対応する「子育て世代包括支援センター」を設置する市町村を支援

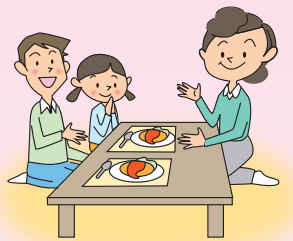
紀州3人っこ施策の推進 **4億20万円**
3人以上を育てる家庭の経済的負担を軽減するため、保育料の無料化や、一時預りなどの利用料の助成を継続

多様なニーズに対応した子育て支援の充実 **25億4,100万円**
一時預かりや延長保育、放課後児童クラブ、ファミリー・サポート・センター事業など、必要とする時間や場所などに対応した子育て支援を促進

社会で子どもを育む環境づくり

子どもの貧困対策の推進 **7,572万円**

子どもの将来が生まれ育った環境で左右されないよう、貧困の世代間連鎖を断ち切る取組を引き続き実施



和歌山県大学生等進学給付金	募集定員:40人 給付金額:年間60万円
公民館等を利用した居場所づくり	居場所を開設する市町村に 国1/3 県2/3 (2年目以降国・県・市町村1/3)
食事の提供等を行う民間の取組を支援	対象経費:電化製品、調理台など 補助率:1/2(限度額20万円)

拡 保育人材の育成・確保 **1億2,741万円**
保育サービスを支える担い手を確保するため、保育士の就職・復職支援の拡充や未就学児をもつ保育士の子どもの預かり利用料金貸付制度を新設

2 あんてい こよう そうしゅつ 安定した雇用を創出する

たくましい農林水産業の創出

拡 ロボット・ICTを活用した“スマート農業”プロジェクト **4億4,263万円の内数**
農作業の省力化や農作物の品質向上などのため、ロボットやICTなど先端機器の導入を支援



拡 学校給食での和歌山産品利用拡大プロジェクト **5,509万円**

学校給食における県産農水産物の利用拡大を図るため、安定した供給体制「必ず作ります・売ります・買います」システムを確立

新 漁業経営構造改革の推進 **1,285万円**
不漁や燃料高騰など一時的な経営環境の悪化に対応できる収益性の高い水産業を創出するため、複数の漁業種類からなる漁業者グループや経営統合する漁業者を支援

産業の発展を支えるデータの利活用

新 データ利活用推進プロジェクト **1,963万円**
日本のデータ利活用の拠点となることをめざし、総務省統計局・(独)統計センターと連携して産学官におけるデータ利活用を推進

5 時代にあった地域をつくる

公共インフラの整備

道路網の整備 280億479万円
救助や物資供給を行うための“命の道”や発展に向けた“チャンスの道”となる高速道路や、主要幹線道路などの整備を推進



新 クルーズ客船の寄港促進 1億520万円

大型クルーズ客船を誘致するため、施設改良や受入環境整備を進めるとともに、市町村などと連携し誘致活動を強化



まちの再生

拡 都市空間の再構築戦略の推進 5億612万円
商業・医療・教育文化などの都市機能を集約し、まちなか居住を誘導する市街地の再開発を支援

拡 空き家対策の促進 1,244万円
防災・衛生・景観など、地域住民の生活に影響を及ぼす空き家について、状態に応じて活用・管理・除却などの対策を促進

地域の再興

拡 ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組の推進 1億603万円
「南紀熊野ジオパーク」のユネスコ世界ジオパーク認定に向けて、南紀熊野ジオパークセンターの整備を推進するとともに、ジオサイトを対象とした研究・教育活動を強化

新 サイクリング王国わかやま 3,152万円
サイクリングルート周辺の観光スポットなどが検索できるWEBサイトを作成するとともに、イベントやプロモーションを行い国内外へ「サイクリング王国わかやま」を発信



文化・芸術・スポーツの振興

新 南楽音楽文庫 5,707万円
ベートーベンの自筆楽譜などをコレクションした紀州徳川家に縁のある音楽文化資源「南楽音楽文庫」を研究・評価・普及し、音楽文化に親しむ機会を充実

新 さあ スポーツだ!プロジェクト 700万円
生涯にわたってスポーツに親しむ気運を醸成するため、「わかやまスポーツフェスタ2017」の開催など、スポーツにふれ合う機会を創出

学校教育の充実

拡 きのくにコミュニティスクール推進 4,904万円
学校や地域が抱える様々な課題を解決するため、学校と地域が連携した「きのくにコミュニティスクール」の導入を推進

拡 不登校等総合対策 3億1,549万円
不登校等の解消に向け、未然防止、早期発見・早期対応、学校復帰までの各段階に応じた取組を総合的に実施

4 安全・安心な暮らしを実現する

大規模災害から命を守る対策の推進

津波から“逃げ切る”ための堤防等の整備 20億3,007万円
東海・東南海・南海3連動地震による津波に備え、港湾・漁港・河川の堤防などのかさ上げや耐震化を実施

拡 住宅耐震改修の更なる促進 1億5,050万円
建物の倒壊から命を守るため、耐震補助制度の対象拡充や啓発活動の強化により、住宅の耐震化をさらに促進



新 県民の命を守る水の確保 3,667万円
県民一人当たり10日分の水道水を確保するため、地震発生を感知して配水池から水の流出を防ぐ「緊急遮断弁」を設置する市町村を支援

新 災害時燃料安定供給 1,881万円
大規模災害発生直後の救助・救援活動に必要な消防・警察などの緊急車両や、災害拠点病院・県市町村庁舎などの重要施設の燃料を確保

新 津波災害復興計画の事前策定支援 2億円の内数
津波災害から迅速に復興するため、被災後のまちづくりを想定した事前復興計画の策定に着手する市町を支援

良好な治安の確立と交通安全の確保

新 サイバー空間における捜査力の向上 110万円
サイバー犯罪への対応を強化するため、昨年度警察本部に設置したサイバーセキュリティセンターに高度解析機器を配備

歩道整備の加速化 25億4,125万円
歩行者の動線に基づく歩道整備計画を策定し、利用状況や周辺環境に応じた整備手法を用いることで歩道の整備を加速化

質の高い医療と福祉の充実

新 特定診療科医師確保対策 450万円
小児科・精神科・救急科を専攻した県立医大県民医療卒卒業医師への返還免除付き研修資金貸与制度を創設

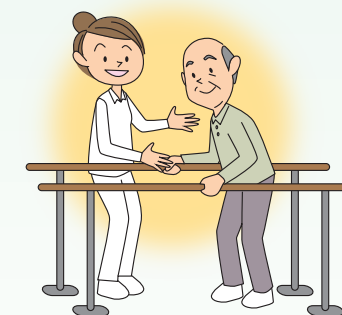
新 地域包括ケアシステムを支える看護職員の育成支援 882万円
看護師の特定行為研修受講支援や訪問看護入門研修を実施し、在宅医療に従事する看護職員を育成

新 健康づくり県民運動の推進 2,852万円
生涯にわたり健康を維持するため、専用のWEBサイトやアプリを提供し、地域コミュニティに密着した健康づくりを推進



高齢者の安心を確保する基盤づくり 17億1,471万円
今後増加が予測される要介護認定者の安心を確保するため、施設などの着実な整備や在宅サービスなどの充実を引き続き推進

新 自立支援型ケアマネジメント推進 2,087万円
運動機能が低下し支援が必要となった高齢者を、適切にハビリや適度な運動で再び自立した生活に戻すことをめざす、自立支援型ケアの手法を導入する市町村を支援



新 若年性認知症支援 306万円
若年性認知症の人やその家族の負担を軽減するため、若年性認知症コーディネーターを配置し、本人や家族への寄り添い、福祉サービスなどへの同行支援を実施



和歌山県優良県産品
プレミアム和歌山
プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、安心・安全を基本に、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

紀陽梅じゃばらはちみつ
北山村特産「じゃばら」果汁を調味液に加えた塩分約6%のはちみつ漬け梅干しです。甘めの味付けとさわやかな柑橘（かんきつ）の風味が特徴です。
日本商事(株) ☎073-432-8833

抽選で10名様にプレミアム和歌山推奨品「紀陽梅じゃばらはちみつ(200g)」をプレゼント!
4月20日(木)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。
※皆さんの個人情報、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

プレミアム和歌山 🔍 **問:県庁広報課**
☎073-441-2032

かんごしよくいんしゅうしよくせつめいかい
看護職員就職説明会

時・場:①5月2日(火)13:30～15:30
県立高等看護学院(紀の川市)
②5月15日(月)13:30～15:00
県立なぎ看護学校(新宮市)
対:看護職員の有資格者で現在看護業務に従事していない方、平成29年度看護師等学校養成所の卒業予定者
問:県庁医務課

せいしやうねんだいひやうだんはけん
ブルネイへの青少年代表団派遣

現地学生との交流やホームステイ
時・場:8月5～12日 ブルネイ国
対・定:県内在住・在学・在勤の15歳以上30歳以下の方 10人程度 **選考**
※参加者は事前・事後の研修を要受講
費:15万円程度(航空券、保険料など)
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を5月8日までに県庁国際課
WEB

きやうしつ
スポーツ教室

子ども体操教室など人気のある多彩な教室を開催
時:4～6月 ※無料体験有
場:和歌山ビッグウェーブ(和歌山市)
申・問:県スポーツ振興財団
☎073-433-0035
和歌山県スポーツ振興財団 🔍
※詳しくは要問合せ

ていきげんさ
「はかり」の定期検査

計量法に基づく特定計量器(はかり)の定期検査を実施
時:4～11月
場:橋本市、伊都郡、御坊市、日高郡、田辺市、西牟婁郡
対:取引や証明にはかりを使用する者
費:500円～(検査手数料)
問:県庁商工観光労働総務課
WEB
※詳しくは要問合せ

じんざいユー
きのくに人材Uターンフェア

県内企業約100社による合同説明会
時:4月17日(月)13:00～17:00
場:ホテルグランヴィア和歌山(和歌山市)
対:一般求職者、来春卒業予定の大学生など
問:県経営者協会 ☎073-431-7376
UIわかやま就職ガイド 🔍



しっかんべつつかんじや かぞくこうりゅうかい
疾患別患者・家族交流会

時:①多発性硬化症 4月22日(土)
②原発性胆汁性胆管炎 5月10日(水)
③サルコイドーシス 5月26日(金)
いずれも13:30～15:30
場:*県難病・子ども保健相談支援センター(和歌山市)
対:患者、家族
定:各10人程度 **先着順**
申・問:電話、FAXで交流会名、氏名、電話番号、参加人数を開催前日(手話通訳希望者は開催日の15日前)までに会場
☎073-445-0520 FAX073-445-0603
WEB

だいい かい わかやまけんしんじんえんそうかい
第45回和歌山県新人演奏会
しゅつえんしゃこうかい
出演者公開オーディション

時:5月14日(日)13:00～
場:県民文化会館(和歌山市)
対:本県出身・在住・在勤・在学・卒業で平成29年4月1日現在20歳以上35歳以下の方(過去の新人演奏会に出演した方の応募不可)
申・問:郵送、持参、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を4月14日までに会場〒640-8269和歌山市小松原通1-1 ☎073-436-1331 FAX073-436-1335
✉wacaf@wacaf.or.jp
和歌山県民文化会館 🔍

しやくぎやうくれんじゆこうせい
職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を修得
科目:①技能習得訓練科②医療(医科)・介護事務科③OA事務科(初級)④ビル管理技術科⑤⑦パソコン基礎科⑥介護初級科
時:5月より随時開始
場:①～④和歌山市⑤岩出市⑥田辺市⑦新宮市
対:③は障害者
定:①②④⑥各15人③5人⑤20人⑦14人 **選考**
費:10,000円～16,000円(テキスト代など)
申・問:⑦4月13日⑥17日①②⑤20日③25日④5月8日までにハローワーク
和歌山労働局 職業訓練 🔍

しやうひしゃげっかん きんゆうけいざいこうえんかい
消費者月間・金融経済講演会

テーマ:介護のミ・カ・タ～知っておきたい心の準備、お金の準備～
講師:タレント・女優 荒木由美子氏
時:5月20日(土)13:30～15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:250人 **先着順**
申・問:郵送、FAXで住所、氏名、電話番号、参加人数を県金融広報委員会〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛8階 ☎073-426-0298 FAX073-433-3904
和歌山県 知るぽると 🔍



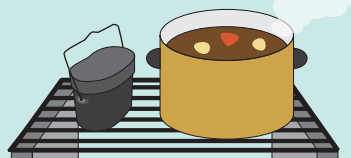
おやこ い ものかんざつきやうしつ
親子生き物観察教室

干潟にすむ貝やカニなどの生き物に触れ、自然環境の大切さを学ぶ
時:5月28日(日)13:00～15:00
場:和歌浦観海閣周辺(和歌山市)
対:県内在住の小学生とその保護者
定:10組30人程度 **抽選**
申・問:往復ハガキ、Eメールで代表者の住所・電話番号、全員の氏名・年齢を4月1～28日に県庁環境生活総務課
✉e0320003@pref.wakayama.lg.jp
WEB

自然の中で心はぐくむ
体験がいっぱい!
せいしやうねん いえ
青少年の家

きほく せいしやうねん いえ
紀北青少年の家
〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

はる たいけん
春のキャンプ体験!
野外での自然活動を体験
時:5月13日(土)～14日(日)1泊2日
対:小学4～6年生
定・費:40人 **抽選** 3,500円
申:4月29日まで



しらさき せいしやうねん いえ
白崎青少年の家
〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

たいこたんけんたい
太古探検隊
洞窟探検、野外炊飯、キャンプファイヤーなど
時:6月3日(土)～4日(日)1泊2日
対:小学4年生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
定・費:30人 **先着順** 3,600～4,420円
申:5月20日まで

ふるさと あじづく
古里の味作り①

梅ジャム、パウムクーヘン作り
時:6月18日(日)13:00～16:00
対:小学4年生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
定:10グループ40人 **先着順**
費:1,000円/人+1,000円/グループ
申:6月4日まで

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ

○●青少年の家 🔍

しおのみさきせいしやうねん いえ
潮岬青少年の家
〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

グループキャンプ

本州最南端のキャンプを満喫しよう
時:5月20日(土)～21日(日)1泊2日
対:小学4年～中学3年生
定:10グループ **先着順**
費:4,140円
申:4月11日～5月3日



きやうりゅうかせき さが
恐竜化石を探そう

白木海岸で化石採集、レプリカ作り
時:6月11日(日)9:30～15:30
定:10家族40人 **先着順**
費:1,000円/人+1,500円/家族
申:5月28日まで

おしらせ

参加者募集・イベント案内など



県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 ○○○課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
http://www.pref.wakayama.lg.jp/

各振興局代表電話

海 草 …… 県庁代表と同じ
健康福祉部 ☎073-482-0600
建設部 ☎073-423-3281
那 賀 …… ☎0736-63-0100
伊 都 …… ☎0736-34-1700
健康福祉部 ☎0736-42-3210
有 田 …… ☎0737-63-4111
日 高 …… ☎0738-22-3111
健康福祉部 ☎0738-22-3481
西牟婁 …… ☎0739-22-1200
東牟婁 …… ☎0735-22-8551
健康福祉部 串本支所 ☎0735-72-0525
串本建設部 ☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場
対…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用
申…申込・応募方法 **問**…問合せ
✉…Eメール **WEB**…県ウェブサイトでも掲載
🔍…ウェブサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

けんしゅうがくしょうれいきん しょうがくきん たいよしや
県修学奨励金(奨学金)貸与者

対:①高校などに在学②保護者が県内在住③世帯全員の収入額が貸与基準額以下であることなどすべての項目に該当する方
貸与額(月額)

	自宅通学	自宅外通学
国公立	18,000 円	23,000 円
私立	30,000 円	35,000 円

返還:無利子、卒業後10年以内
申:所定の申請書(申込先で配布)を4月10日～5月31日に在学校、問合先
問:県教育庁生涯学習課
WEB

きのくに・さわやかマナー アップキャンペーン

駅構内や電車内などでの迷惑行為の防止を呼びかける「きのくに・さわやかマナーアップキャンペーン」を実施しています。

公共の場所をみんなが気持ちよく使えるよう、一人ひとりがマナーの向上に努めましょう。

問:警察署、県警察本部少年課
☎073-423-0110

せんぼつしゃいぞく とくべつちょういきん 戦没者遺族の特別弔慰金 せいきゅう す かた 請求がお済みでない方へ

支給対象者:戦没者などの死亡当時の遺族で平成27年4月1日に恩給や遺族年金などを受けている遺族がいない場合、弔慰金の受給権者、戦没者の子・兄弟姉妹などで法令の規定する順位の優先する遺族1人に支給

支給内容:額面25万円 5年償還の記名国債

申:平成30年4月2日までに市町村

問:市町村、県庁福祉保健総務課

けんぜい のうふ ねが 県税の納付をお願いします

税金は納期までに納めてください。滞納すると延滞金が増加され、給与や不動産など財産の差押えを受ける場合があります。

納期内納付が困難な場合は、県税事務所にご相談ください。

主な納期限:自動車税5月31日、
個人事業税 [前期]8月31日
[後期]11月30日

問:県庁税務課

[WEB](#)

いりょうひじよせい していなんびょう ついか 医療費助成の指定難病の追加

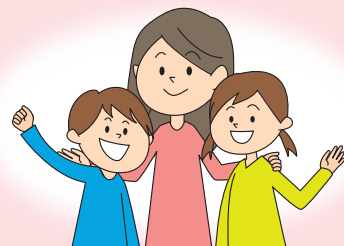
4月1日から国指定難病に24疾患が追加されます。ご加入の公的医療保険などにより、申請に必要な書類が異なりますので、お住まいの地域の保健所にお問い合わせください。

問:保健所

じどうふようてあて とくべつじどう 児童扶養手当、特別児童 ふようてあて とくべつしょうがいしゃてあて 扶養手当、特別障害者手当 てあてがく か などの手当額が変わります

	3月分まで [月 額] (円)	4月分から [月 額] (円)
児童扶養手当		
全部支給の場合	42,330	42,290
一部支給の場合	42,320～ 9,990	42,280～ 9,980
児童扶養手当【第2子加算額】		
全部支給の場合	10,000	9,990
一部支給の場合	9,990～ 5,000	9,980～ 5,000
児童扶養手当【第3子以降加算額】		
全部支給の場合	6,000	5,990
一部支給の場合	5,990～ 3,000	5,980～ 3,000
特別児童扶養手当		
1 級	51,500	51,450
2 級	34,300	34,270
特別障害者手当	26,830	26,810
障害児福祉手当	14,600	14,580
経過的福祉手当		

問:市町村、県庁子ども未来課(児童扶養手当)、県庁障害福祉課(特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当)



ばん たいさく わかやま版シカ対策

ニホンジカによる農林業被害や自然植生の被害が深刻化しています。県ではシカの生息数を減少させるため、管理捕獲を実施します。

実施期間:4月1日～5月21日(一部市町村で4月29日～5月7日を除く)

実施地域:県内市町村(和歌山市、海南市、紀の川市、岩出市、高野町、美浜町、みなべ町を除く)

問:県庁農業環境・鳥獣害対策室

[WEB](#)

きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい 危険物取扱者(第1回)

時:6月11日(日)9:30～

場:和歌山市、橋本市、田辺市
(受験票で通知)

費:甲種5,000円、乙種3,400円、
丙種2,700円

願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、市町村、消防本部
申・問:郵送、持参で4月11～20日(インターネットは4月8～17日17:00までに消防試験研究センター和歌山県支部〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階

☎073-425-3369

消防試験研究センター [🔍](#)

ろうどうりよくちょうさ ねが 労働力調査のお願い

完全失業率などを明らかにするため、月末1週間の就業状況などを毎月調査しています。国の雇用・失業対策に欠かせない調査です。調査対象に選ばれた地域に統計調査員が訪問しますので、調査票へのご回答をお願いします。

問:県庁調査統計課

総務省統計局 [🔍](#)



政府統計

けんこうかん むりょうかいほう 県公館を無料開放しています

和歌山市和歌浦にある県公館は、和館、洋館、茶室、回遊型の庭園や池があり、奠供山の借景など、美しい景色が広がっています。

時:毎週日曜(7月23日、8月13日及び第5週の日曜は除く) 10:00～16:00

問:県庁管財課

※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



試験 しけん

けんりついだいいむしょくいんさいようせつめいかい 県立医大事務職員採用説明会

採用試験の実施状況や業務説明、先輩職員との個別相談

時:4月30日(日)13:00～15:30

場:県立医大(和歌山市)

対・定:受験を検討している方や家族など 150人 [\(先着順\)](#)

申・問:FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号を4月26日までに県立医大総務課

☎073-441-0711 FAX073-441-0713

soumuka@wakayama-med.ac.jp

和歌山県立医科大学 [🔍](#)

ちょうりし せいかえいせいし 調理師・製菓衛生師

時:7月9日(日)13:30～15:30

場:【調理師】和歌山ビッグ愛(和歌山市)、情報交流センターBig・U(田辺市)
【製菓衛生師】プラザホープ(和歌山市)、情報交流センター Big・U(田辺市)
受験資格:中学卒業同等以上の学歴があり、2年以上業務に従事した方など
受験料:調理師6,100円、製菓衛生師9,400円

願書配布:県庁食品・生活衛生課、県立保健所(支所)など

申・問:郵送で4月19日～5月17日に関西広域連合本部事務局〒530-0005大阪市北区中之島5-3-51大阪府立国際会議場11階

☎06-4803-5669 [関西広域連合](#) [🔍](#)

ぎのうけんてい ぜんき 技能検定(前期)

時:6月5日～9月10日(受検票で通知)
場:受検票で通知

試験区分:造園・機械加工・電子機器組立てなど(1～3級、26職種38作業)
資格:実務経験などの要件有

費:学科試験 3,100円、実技試験 14,900円または17,900円(3級は学割有)

願書配布:申込先、県庁労働政策課、振興局企画産業課、市町村

申・問:郵送、持参で4月3～14日に県職業能力開発協会 〒640-8272和歌山市砂山南3-3-38

☎073-425-4555

き くに けんこうちょうじゅさい 喜の国いきいき健康長寿祭

こうりゅうたいかい スポーツ交流大会

「全国健康福祉祭あきた大会」出場選手選考を兼ねて実施

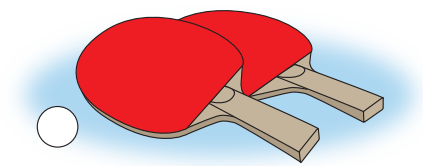
種目:①ソフト・硬式テニス②ペタンク③グラウンド・ゴルフⅡ④グラウンド・ゴルフⅢ⑤卓球

時・場:①5月2日(火)和歌山市②12日(金)岩出市③19日(金)日高川町④26日(金)串本町⑤6月1日(木)和歌山市
対:県内在住で昭和33年4月1日以前に生まれた方(前年の全国大会に参加した方は同種目での参加不可)

申・問:郵送、FAXで所定の申込書(申込先などで配布)を①②4月17日③24日④25日⑤5月9日までに県社会福祉協議会いきいき長寿社会センター 〒640-8545和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛7階

☎073-435-5214 FAX073-435-5221

和歌山県社会福祉協議会 [🔍](#)



しゅわこうしゅうかい 手話講習会

時:4月～

場:①和歌山市中央コミュニティセンター②海南保健所③岩出保健所④橋本保健所⑤湯浅保健所⑥御坊保健所⑦田辺市民総合センター⑧新宮保健所

対:手話奉仕員養成基礎編修了者程度の方

申・問:電話で住所、氏名、電話番号を①県庁障害福祉課②～⑧会場地の振興局保健福祉課

[WEB](#)

けんせんぼつしゃついでうしき 県戦没者追悼式

県民の皆さんとともに、先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するために実施

時:5月5日(祝) 11:00～12:30

場:県民文化会館(和歌山市)

問:県庁福祉保健総務課

※式典は平服可。手話通訳有

けんえいじゅうたくにゅうきょしゃ 県営住宅入居者

申込用紙配布:5月1～12日9:00～17:00(土日祝除く)

配布場所:県住宅供給公社、振興局建設部(海草除く)など

【和歌山市】川永23号棟(肢体障害者向・事故住宅)(*)・川永団地17～24号棟(*)・千旦10号棟・千旦第二・ニューかわなが(*)・ニューかわなが(事故住宅)(*)・三葛・宮前駅前(*)・紀伊(*)・今福第二(*) 各1戸／楠見・延時 各2戸／千旦団地1～9号棟・栄谷・西脇グリーン 各3戸

【岩出市】鴨沼1～5号棟・鴨沼6号棟 各1戸

【紀の川市】長山3戸

【橋本市】野・みゆきつじ(*) 各1戸

【かつらぎ町】笠田(事故住宅)1戸

【海南市】海南駅前(*) 1戸

【紀美野町】小畑(事故住宅)1戸／小畑2戸

【有田市】糸我1戸／港2戸

【湯浅町】御殿場1戸

【有田川町】吉原1戸／徳田2戸

問:県住宅供給公社 **☎**073-425-6888

【御坊市】下富安(視覚障害者向)・藤田 各1戸／下富安3戸

【みなべ町】王子1戸

問:日高振興局建設部 総務調整課

☎0738-24-2908

【田辺市】内ノ浦・中芳養・栗栖川 各1戸

【白浜町】日置・日置(事故住宅)・阪田・椿(*) 各1戸

【上富田町】丹田台・岡 各1戸

問:西牟婁振興局建設部 建築課

☎0739-26-7922

【串本町】出雲3戸

問:東牟婁振興局串本建設部 総務用地課

☎0735-62-0755

【新宮市】佐野1戸／丸山2戸

【那智勝浦町】宇久井1戸

【太地町】平見1戸

問:東牟婁振興局新宮建設部 総務調整課

☎0735-21-9624

※(*)はバリアフリー化された住戸
※上記は予定であり、確定は5月1日詳しくは要問合せ

そう

相談

だん

き がる

お気軽にどうぞ

※弁護士や労働委員会委員による相談は、事前の電話予約で先着順となっています。
詳しくは、各相談窓口へお問い合わせください。

けんみんそうだん

県民相談

こうつうしどうそうだん

交通事故相談

☎073-441-2356

☎073-441-2359

常設相談

場所/県庁県民相談室、
県庁交通事故相談所

相談

日時/要問合せ

場所/西牟婁振興局 ☎0739-26-7903
東牟婁振興局 ☎0735-21-9611

弁護士による相談

日時/要問合せ

場所/県庁県民相談室、県庁交通事故
相談所、振興局、海南保健所、串本町
文化センター

じんけんぜんばん

どうわもんだいそうだん

人権全般・同和問題相談

☎073-421-7830

常設相談

場所/県人権啓発センター
(和歌山ビッグ愛2階)

※県庁人権局 ☎073-441-2563、振興
局でも実施しています。

弁護士による相談

日時/要問合せ

場所/県人権啓発センター
☎073-435-5420

わかものそうごうそうだん

若者総合相談

☎073-428-0874

☎0736-32-0874

☎0739-24-0874

常設相談

場所/若者サポートステー
ション With You(和歌山・橋本・田辺)

With You 和歌山

せいぼうりょくひがいそうだん

性暴力被害相談

☎073-444-0099

常設相談

日時/9:00～22:00
場所/わかやまmine(マイン)

ろうどうそうだん

労働相談

☎073-436-0735

常設相談

日時/火・水・木・金曜16:00～20:00
土・日曜10:00～16:00
※面接相談は要予約

場所/労働情報センター
(和歌山市北出島1-5-46)

労働委員会委員による月例労働相談

☎073-441-3781

日時/毎月第1・3水曜

場所/県庁労働委員会室

じやうねんしや

「ジョブカフェわかやま」若年者
就職出張相談

☎073-402-5757

相談

日時/要問合せ(毎月1～2回)

場所/振興局(海草除く)

ジョブカフェわかやま

ふくし

そうだん

福祉サービス相談

☎073-435-5527

常設相談

場所/県福祉サービス運営
適正化委員会(和歌山ビッグ愛7階 県
社会福祉協議会内)

こ

かてい

ひやくとうばん

子どもと家庭のテレフォン110番

☎073-447-1152

常設相談

日時/毎日24時間

けいさつそうだん

警察相談

☎#9110

常設相談

日時/毎日24時間
ダイヤル回線の場合 ☎073-432-0110

いりようあんぜんそうだん

医療安全相談

☎073-441-2611

常設相談

場所/県庁医務課、県立保健
所総務健康安全課(串本支所は保健環境課)

弁護士による相談

日時/要問合せ

場所/県庁医務課

こうれいしやしょくぎょうそうだん

高齢者職業相談

☎073-435-5212

常設相談

場所/県高齢者無料職業紹
介所(和歌山ビッグ愛7階) ※要事前連絡

じよせい

だんせいそうだん

女性・男性相談

☎073-435-5246

場所/県男女共同参画センター“りいぶる”
(和歌山ビッグ愛9階)

総合相談

電話など(常設、月曜休館)

専門相談

カウンセリング・法律相談
(女性のみの)、男性相談 日時/要問合せ

しょうひせいかつそうだん

消費生活相談

☎073-433-1551 (和歌山ビッグ愛8階)

常設相談

場所/県消費生活センター
☎073-433-1551 (和歌山ビッグ愛8階)
※土日は電話のみ10:00～16:00

場所/県消費生活センター紀南支所
☎0739-24-0999 (西牟婁振興局内)

ほうもんしかしんりょうそうだんまどぐち

訪問歯科診療相談窓口

移動困難な方などの歯科治療や口
腔ケアを自宅や施設で行う「訪問
歯科診療」についての相談に対応
します。また最寄りの診療所を紹
介します。

対:受療希望者など

問:県歯科医師会 ☎073-428-3411

もよお

催し

青字施設

は65歳以上、
障害者、高校生以下、外国
人留学生などは入場無料

赤字施設

は入場無料

展

は展示

イ

はイベント

けんりつ きんだい びじゅつかん

県立近代美術館

☎073-436-8690

FAX073-436-1337

〒640-8137
和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展

企画展

「泉茂－ハンサムな絵の
つくりかた」 ～3月26日

費:一般510円 学生300円

展

コレクション展 2017－春
特集「群像－交錯する声」
～5月7日

泉茂 インディアン
1956年 石版・紙

けんりつ はくぶつかん

県立博物館

☎073-436-8670

FAX073-423-2467

〒640-8137
和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展

企画展「躍動する紀南武士－安宅氏と小山氏－」

3月11日～ 4月16日

けんりつ きい ふどき おか

県立紀伊風土記の丘

☎073-471-6123

FAX073-471-6120

〒640-8301
和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展

春期企画展

「古代のアクセサリー」
3月14日～5月14日

イ

フカミンの
おしゃべり考古学⑥
3月17日13:30～15:30
対・定:18歳以上 30人 先着順

イ

古墳ガイドツアー③ 3月19日13:30～15:30
対・定:小学生以上 30人 先着順
申:3月3日13:00～

けんりつ しぜん はくぶつかん

県立自然博物館

☎073-483-1777

FAX073-483-2721

〒642-0001
海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ

裏方探検ツアー② 3月18日10:00～12:00
対:小学生以上(小学4年生以下は保護者同伴)
定・申:20人 先着順

イ

おはなし会③ 3月25日15:00～15:30

イ

巨大アンモナイトをさがせ!! 3月26日13:00～16:00
場:湯浅町栖原
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・申:100人 抽選 3月12日まで

かたおなみ こうえんまんようかん

片男波公園万葉館

☎073-446-5553

FAX073-446-5554

〒641-0022
和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00
(入館は16:30まで)

展

第6回万葉写真・短歌
コンクール作品展示会
3月4～31日

イ

日曜体験教室「ボエムをつくろう」
3月26日14:00～15:30
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・費・申:20人 先着順 400円
事前申込

イ

日曜体験教室
「母の日企画 プリザーブドフラワー
ママのコーヒークップ」
4月23日①13:30～14:10
②14:30～15:10
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・費・申:各15人 先着順 1,400円 事前申込

けんしよくぶつこうえんりよつか

県植物公園緑花センター

☎0736-62-4029

FAX0736-63-2570

〒649-6211
岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館/火曜(祝日の場合次の平日)

3月28日・4月4日(火)は、開園します。

展

第49回春らん展・野生ラン展 3月18～19日

展

古典植物と山野草展 3月25～26日

展

野生ラン展・春らん遅咲き展 4月1～2日

展

山草会・早春の山草展、
古典植物と山野草展 4月8～9日

イ

3月の寄せ植え教室
3月12日13:30～
定・費・申:39人 先着順
1,800円 事前申込

けんりつ としよかん

県立図書館

☎073-436-9500

FAX073-436-9501

〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
閲覧室 平日10:00～19:00(土日
祝は18:00まで) 休館/月曜(祝
日の場合次の平日)、毎月第2木曜

イ

ボランティアによる「おはなし会」
3月11・18・25日、4月8日14:00～、4月1日11:00～

イ

エントランスコンサート 4月7日12:00～12:30
定:80人程度 先着順

けんどうぶつ あいご

県動物愛護センター

☎073-489-6500

FAX073-489-6504

〒640-1251
紀美野町国木原372
10:00～17:00
休館/火曜

イ

犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会
3月2・12・26日、4月3・9・23日11:00～
※申込不要(手話通訳・要約筆記希望者は要予約)
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防注射代
2,640円が必要です。

読者のお便り募ります

編集部では、県民の友に関係することなどを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し広報課「県民の友」係、メールでは、タイトルに「県民の友」と入力のうち、お寄せください。

平成29年3月号 12

和歌山県PRキャラクター

きいちゃんの ワンダフルわかやま



和歌山のすばらしいモノや地域の自慢などを「きいちゃん」が紹介します！
今回は、恵まれた自然の中で、研修やレクリエーション・野外活動などを
楽しめる県立青少年の家をご案内します。

仲間と一緒に楽しもう
けんりつせいしょうねん
県立青少年の家
いえ

県立青少年の家は、青少年の健やかな育成や生涯学習の場として利用できる宿泊型の研修施設です。県内には、紀北青少年の家（かつらぎ町）、白崎青少年の家（由良町）、潮岬青少年の家（串本町）の3カ所があります。

各施設では、それぞれの自然を活かしたキャンプや野外観察、季節に合わせたイベントやクラフト作りなど、多彩なプログラムが体験できます。この他、体育館や会議室も併設されているので、さまざまな研修目的に対応できます。

仲間とより親交を深めたり、家族と楽しめるプログラムは、毎月おしらせページでご案内していますので、ぜひご利用ください。



施設の桜

戸津井鍾乳洞や
白崎海岸での体験も
人気だワン！

白崎青少年の家



本州最南端の大自然を
活用したプログラムで
自然のすばらしさを
体験だワン！

潮岬青少年の家



橋杭岩



紀北青少年の家

みんなで
キャンプファイヤーや
森のピザ工房での
美味しいピザ作りなど
楽しい野外活動が
いっぱいだワン！



問 県立紀北青少年の家 ☎0736-22-5530
県立白崎青少年の家 ☎0738-65-2351
県立潮岬青少年の家 ☎0735-62-6045



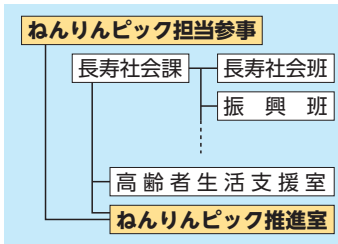
平成29年度 組織改正のポイント

本県を取り巻く環境変化や新たな政策展開に的確に対応する効率的な組織を構築するための改正を行いました。

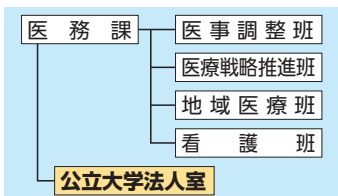
問 県庁行政改革課
☎073-441-2132

主な改正内容

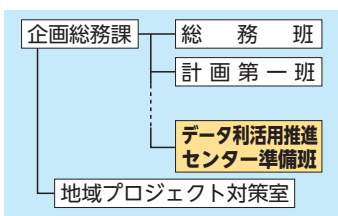
1 全国健康福祉祭（ねんりんピック）の準備を推進するため、ねんりんピック担当参事を配置し、ねんりんピック推進室を設置



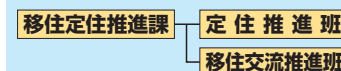
2 県立医科大学薬学部の開学をめざし施設整備を推進するため、医務課の公立大学法人班を公立大学法人室に再編



3 県データ利活用推進センターの設置に向けた準備を推進するため、企画総務課にデータ利活用推進センター準備班を設置

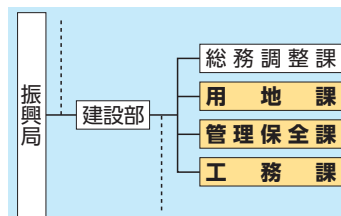


4 過疎地域だけでなく都市部も含め、本県への移住・定住・交流をより強力に推進するため、過疎対策課を移住定住推進課に名称変更
※併せて班も名称変更



5 国民健康保険法の改正に伴い、平成30年度から県が国民健康保険の財政運営の責任主体となることを踏まえ体制を強化するため、国民健康保険室を国民健康保険課に再編

6 トンネル、橋梁、ダム等の公共インフラ施設の長寿命化対策を推進するため、振興局建設部各課にまたがっていた管理業務と保全業務を集約し、管理保全課を設置



注) 有田振興局の例で、管理保全課以外の課については、振興局によって異なる。

人権連載 女性も男性も共に活躍できる社会へ

平成27年8月に、女性活躍推進法が成立し、働く場での女性の活躍に向けた取組が社会全体に広がっています。しかし、男性は仕事、女性には家庭といった性別によって役割が決まるような考え方が根強く残っており、また、育児や介護などを理由とする女性の離職や長時間労働が問題となっています。男女共同参画社会の実現には、あらゆる分野で性別にかかわらず、個性と能力を発揮し、多様な生き方を選択できることが必要です。

県では平成29年3月に男女共同参画基本計画(第4次)を策定し、女性にとっても男性にとっても暮らしやすい社会の実現をめざしています。わたしたちの生活や働き方を見直し、家庭や地域、職場で男女共同参画を進めていきたいと思います。

問 県庁青少年男女共同参画課
☎073-441-2510

広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30

4月 2日 南方熊楠生誕150年

4月 9日 わかやまサイクリングフェスタ

4月16日 拡がる道路ネットワーク

4月23日 新消防学校開校

4月30日 知事と語る

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:29～19:58



ラジオ

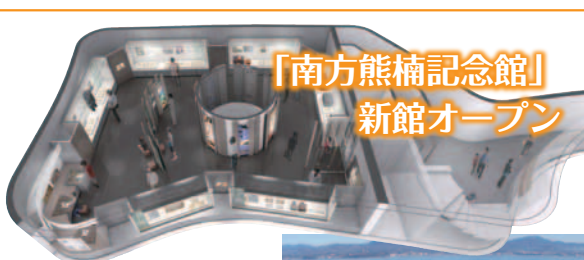
和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40～16:00

放送内容・時間は都合で変更場合があります。



「南方熊楠記念館」 新館オープン

南方熊楠記念館の
新館が3月19日に
オープンしました。

新館1階は記念館と

国立公園に指定された番所山を紹介し、2階では南方熊楠の生涯や研究実績を映像や約800点もの展示品により紹介しています。また、屋上からは神島や円月島、田辺市街、白浜温泉街、遠くは四国まで眺望できます。ぜひご来館ください。

所在地: 白浜町3601-1

入館料: 大人500円、小中学生300円

問: 南方熊楠記念館 ☎0739-42-2872



知事メッセージ

県民の皆様へ

「ここには
何もなくて・・・」



最近和歌山は、うれしいタイトルをたくさんもらいました。日本遺産「鯨とともに生きる」もそうですし、「南紀熊野ジオパーク」というのも、「世界津波の日」というのも、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」もそうです。それらの価値を我々と和歌山県民が自覚、認識するとともに、広く世界にアピールして観光の振興にも結びつけていこうということで、記念シンポジウムといったものを次々と県内外で展開しています。

東京で行った「鯨とともに生きる」シンポジウムでは、テレビでお馴染みの山形弁の米国人ダニエル・カールさんが登場し、日本の田舎へ行くと、「ここには何もなくて・・・」と言う人が多く、謙遜という日本人の美德がうかがえるが、半分はお国自慢もしてくれないと他所から来た人は本当に何もないのかと思ってしまうと語ってくれました。古座川で行われたジオパークシンポジウムの講師、地質学者の渡辺真人さんも「ここには何もなくて・・・」とよく地元の人が言うが、そんなことを言っていたら子供達が地元から逃げてしまうと言っておられました。

「和歌山は良い所がたくさんあるが宣伝が下手で。」と嘆く人が和歌山にはいっぱいいるのですが、県民が謙遜ばかりで「何もなくて・・・」と言っていては、いくら県や市町村が一生懸命宣伝をしても効果が全くありません。和歌山県民こそって、和歌山の良い所を皆で大いに自慢いたしましょう。でもどこが良い所か知らなければ自慢もできません。既に中学生の子供達は学校で郷土教育の教科書「わかやま何でも帳」で勉強しています。大人の方々も、この本は書店で市販されていますので、ここからは是非自慢の種を仕込んでください。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032